

肉用牛肥育経営安定特別対策事業 契約生産者 各位

一般社団法人岩手県畜産協会

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）の補填金単価（概算払）の修正（平成30年4月分）及び追加交付について

平成30年4月分の補填金単価（概算払）については、6月12日に公表し6月26日に交付したところですが、算定に誤りがあったので、お知らせします。

ついては、下記のとおり事務手続きを進めますので、よろしくお願いいたします。

また、契約生産者の皆様には、ご迷惑をおかけすることとなったことについて、深くお詫び申し上げます。

#### 記

#### 1 補填金単価及び追加交付額

肉専用種（日本短角種を除く。）	日本短角種	交雑種	乳用種
（誤） 50,200円			
（正） 59,700円	—	—	—
（追加交付額） 9,500円			

#### 2 補填金の追加交付予定日

平成30年7月18日（水）までに追加交付いたします。

#### 3 発生要因と再発防止策

##### （1）今回の誤りの内容

粗収益を算定する際の相対取引データにおいて、算定対象外（県外から出荷された肥育牛）が含まれていたため、間違った単価算定となったもの。

##### （2）発生原因

相対取引データの提供元では、県外から出荷された肥育牛の販売を取り扱う場合があるが、データを取りまとめる岩手県において、県外から出荷された肥育牛のデータを除外していなかったため。

##### （3）再発防止策

収集した牛枝肉取引データについては、県において個体識別番号検索により全てのデータの移動履歴を確認し、他県で肥育された牛を除外することを徹底することとしており、補填金単価を算定する一般社団法人岩手県畜産当協会においても確認作業を行い、確認体制を強化する。

平成30年7月11日  
一般社団法人岩手県畜産協会

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）の補填金単価について

【平成30年4月販売分（修正）】

標記については、下記のとおりです。  
なお、ご不明な点がある場合には、担当までご照会ください。

記

岩手県

日本短角種		肉専用種(日本短角種除く)	
	免除牛		免除牛
0円	0円	59,700円	44,700円

注1：平成26年度から、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。精算払については、四半期の最終月の補填金交付と合わせて行います。

注2：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額から4,000円/頭を控除した額としています。ただし、控除した額が1,000円/頭未満の場合は概算払を行いません。

なお、配合飼料価格安定制度の補填状況については、下記のホームページをご参照ください。

一般社団法人全国配合飼料供給安定基金(<http://www.esakikin.or.jp/new.html>)

一般社団法人全国畜産配合飼料価格安定基金(<http://www.tikusankikin.com/hotenkin/index.html>)

一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金(<http://www.zennikki.or.jp/>)

注3：生産者積立金免除牛に係る肥育牛補填金は4分の3に減額になります。

注4：日本短角種は平成28年4月期から地域算定を実施しています。

注5：肉専用種（日本短角種除く）は平成30年4月期から地域算定を実施しています。

担当

総務部

三上、山崎

電話：019-694-1300

FAX：019-694-1305

(参考1)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(日本短角種)  
【平成30年4月(修正)】

(単位：円/頭)

区 分	日本短角種
粗収益 (A)	881,050
生産コスト (B)	788,293
差額 (C) = (A) - (B)	92,757
暫定補填金単価 (D) =   (C)   × 0.9	—
補填金単価(概算払) (D) - 4,000	—

粗収益 (A) = ① + ②	881,050
主産物価格 ① = a × b	871,380
枝肉市場価格 (円/kg) a	1,692
枝肉重量 (kg) b	515
副産物価格 ②	9,670
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	788,293
物財費 ③	690,605
もと畜費	348,407
飼料費	270,390
流通飼料費	268,839
麦類	10,730
とうもろこし	10,936
ふすま	10,657
かす類	7,246
配合飼料(暫定値)	186,422
稲わら	23,071
その他	19,777
牧草・放牧・採草費	1,551
敷料費	11,235
光熱水料及び動力費	11,081
その他の諸材料費	154
獣医師料及び医薬品費	9,893
賃借料及び料金	4,874
物件税及び公課諸負担	4,732
建物費	11,832
自動車費	6,717
農機具費	9,417
生産管理費	1,873
労働費 ④	73,525
家族	67,544
費用合計 ⑤ = ③ + ④	764,130
支払利子 ⑥	13,158
支払地代 ⑦	518
と畜経費 ⑧	10,487

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)  
【平成30年4月(修正)】

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,193,319
生産コスト (B)	1,264,127
差額 (C) = (A) - (B)	△ 70,808
暫定補填金単価 (D) =   (C)   × 0.9	63,700
補填金単価(概算払) (D) - 4,000	59,700

粗収益 (A) = ① + ②	1,193,319
主産物価格 ① = a × b	1,183,200
枝肉市場価格(円/kg) a	2,320
枝肉重量(kg) b	510
副産物価格 ②	10,119
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,264,127
物財費 ③	1,162,397
もと畜費	804,324
飼料費	282,933
流通飼料費	281,310
麦類	11,228
とうもろこし	11,443
ふすま	11,151
かす類	7,582
配合飼料(暫定値)	195,070
稲わら	24,141
その他	20,695
牧草・放牧・採草費	1,623
敷料費	11,756
光熱水料及び動力費	11,595
その他の諸材料費	161
獣医師料及び医薬品費	10,352
賃借料及び料金	5,100
物件税及び公課諸負担	4,952
建物費	12,381
自動車費	7,029
農機具費	9,854
生産管理費	1,960
労働費 ④	76,933
家族	70,675
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,239,330
支払利子 ⑥	13,768
支払地代 ⑦	542
と畜経費 ⑧	10,487

注1: 補填金単価は100円未満切り捨て。

注2: 平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考3)

## 主産物価格及びもと畜費の算定

### 1 主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引データをもとに算定しています。

#### (1) 算定に用いる卸売市場 日本短角種

仙台市中央卸売市場食肉市場、東京都中央卸売市場食肉市場、西宮市食肉地方卸売市場、株式会社いわちく、スターゼンミートプロセッサー株式会社青森工場

#### (2) 算定に用いる卸売市場 肉専用種

仙台市中央卸売市場食肉市場、東京都中央卸売市場食肉市場、横浜市中心卸売市場食肉市場、西宮市食肉地方卸売市場、株式会社いわちく、茨城県畜産農業協同組合連合会水戸食肉事業所

### 2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（(独)農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

#### (1) 算定に用いる家畜市場 日本短角種

ホクレン南北海道家畜市場、三本木産地家畜市場、青森県地域家畜市場、岩手県中央家畜市場、岩手花巻家畜市場、秋田県鹿角家畜市場

#### (2) 算定に用いる家畜市場 肉専用種

ホクレン南北海道家畜市場、ホクレン十勝地区家畜市場、青森県地域家畜市場、岩手県中央家畜市場、岩手花巻家畜市場、岩手県南家畜市場、全農みやぎ総合家畜市場、全農あきた総合家畜市場、山形最上家畜市場、福島県家畜市場、曾於中央家畜市場、肝属中央家畜市場、種子島中央家畜市場、南部家畜市場、伊江村家畜市場、八重山家畜市場、今帰仁村家畜市場、久米島家畜市場